

フラワーアーティスト松村文彦  
「初花 -SHOKA- at 百段階段」 展開催



過去展示の様子（屋光の間）

今年正月、都の指定有形文化財であるホテル雅叙園東京「百段階段」新春特別公開にあたり、装花の一部を担って大好評を博したフラワーアーティスト村松文彦。来る2019年の新春には、同じく「百段階段」を舞台に、'新春の寿ぎ'をテーマとした壮麗な作品の数々を展示する。

ホテル雅叙園東京 2019年新春特別企画  
フラワーアーティスト 村松文彦 「初花 -SHOKA- at百段階段」 ～新春を寿ぐ美の共演～ 展

期 間： 2019年1月1日(祝・火)～1月6日(日)

場 所： ホテル雅叙園東京 東京都目黒区下目黒1-8-1 [www.hotelgajoen-tokyo.com](http://www.hotelgajoen-tokyo.com)

時 間： 10:00 - 17:00 (最終入館16:30)

入場料： 当日券¥1,500、前売券¥1,200 (館内前売¥1,000 \*12/31まで)、学生¥800、小学生以下無料

問合せ： ホテル雅叙園東京 Tel.03-3491-4111(代表)

主 催： ホテル雅叙園東京 / IFフローラル・デコ

後 援： 目黒区・一般社団法人めぐろ観光まちづくり協会、一般社団法人日本花普及センター

協 賛： 株式会社オークネット、株式会社大地農園、有限会社加藤洋ラン園、株式会社クレイ、JAおおいがわガーベラ部会、JAとぴあ浜松 PC ガーベラ部会、スマイズオアシスジャパン株式会社、株式会社第一花き、株式会社東京堂、東京リボン株式会社、フジ日本精糖株式会社、株式会社フラワーオークションジャパン、ブルームネット、平群温室バラ組合、松村工芸株式会社、丸富漆器株式会社、株式会社村松園芸

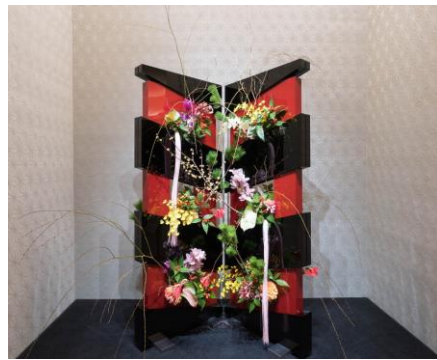
販売窓口：ホテル雅叙園東京

ローソンチケット(Lコード:33578)、セブンチケット(セブンコード070026)、JTB各店・JTBレジャーチケット(セブンイレブン、ローソン、ファミリーマート、サークルKサンクス)、[インターネット]イープラス、楽天

村松文彦プロフィール:

1974年シカゴのアメリカンフローラルアートスクール卒業。'89年、第7回インターフローラ・ワールドカップで日本人初のチャンピオンとなる。'89年長野五輪では、表彰式用ピクトリーブーケのデザインを担当。'95年NHK趣味百科「フラワーアレンジメント」講師を務める。2002年、「ハールレマミア国際園芸博覧会」チーフデザイナー、'16年「アンタルヤ国際園芸博覧会(トルコ)」の日本国政府屋内展示統括プロデューサーを担当。

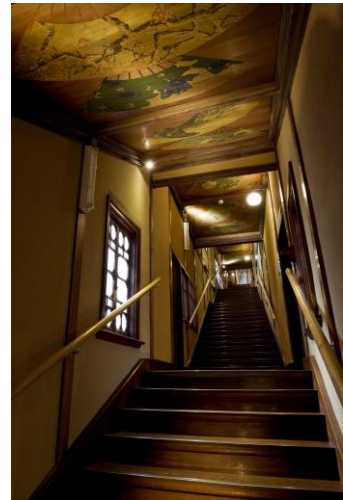
現在、ミャンマーMRTV フLOWERデザイン番組にて講師を務める他、世界各国のイベント・企画など、ジャンルにこだわらず花による活動を続けている。毎年5月3日、榎原神宮「献華祭」内拝殿にて献花ご奉納。外院齋庭にてデモンストレーションを行う。株式会社村松園芸代表、IFフローラル・デコ主宰



前回の展示模様

## 東京都指定有形文化財「百段階段」について：

「百段階段」とは通称で、ホテル雅叙園東京の前身である目黒雅叙園3号館にあたり、1935（昭和10）年に建てられた同館で現存する唯一の木造建築。階段で結ばれた各部屋はそれぞれ趣向が異なり、各部屋の天井や欄間には、当時屈指の著名な画家たちが創り上げた美の世界が描かれている。”昭和の竜宮城”と呼ばれた当時の目黒雅叙園の建物の特徴である豪華な装飾は桃山風、さらには日光東照宮の系列、あるいは歌舞伎などに見られる江戸文化に属するものとも言え、なかでも「百段階段」はその装飾の美しさから見ても、伝統的な美意識の最高到達点を示すものとされている。2009（平成21）年3月、東京都の有形文化財に指定された。



## IF フローラル・デコについて：

IFフローラル・デコは、一般の方々に様々な花の楽しさや美しさを伝え、花を通して皆様を幸せにしたい、また、花の業界に携わる人々が業界を超えて活躍できるように、という思いを基に立ち上がった業界初のフラワーアーティスト専門のプロダクション。インターフローワールドカップチャンピオンであるフラワーアーティスト村松文彦を中心に2010年に設立。

花束・アレンジメントの制作はもとより、フラワーアーティストの養成、マネージメント、花を通じたイベントの企画、プロデュース、出演、講演やフラワー教室の運営まで幅広く活動を行っている。

<http://froraldecor.com>

